

# 青陵図書館だより12月号

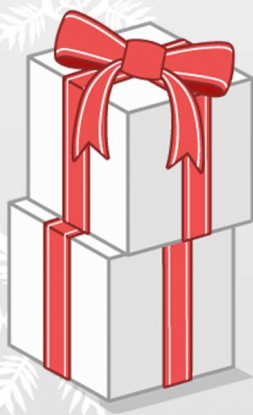
令和3年12月13日

青陵中学校  
司書 青木洋子

冬休み前特別貸出がはじまります！

12/13~23

貸出冊数は10冊までです。気になっていたあの本や、  
長めのシリーズ一気読みのチャンス！



貸出冊数が増えたことを利用して  
おうちの人のために本を借りてみませんか？  
どんな本を借りていったら喜ばれるかな？  
この本、おもしろいから読んでほしい！など、  
誰かのために本を選ぶ時間はとても豊かで楽しいもの。  
どの本がいいか、迷ったら司書に相談してください。  
希望者には特製カードさしあげます。  
メッセージをつけて本のプレゼントをしよう！



あなたを傷つけるものは何？

## 展示「じぶんをまもろう」

災害や気候変動、SNSトラブル、犯罪、感染症、悪意、

悪意はないけれど無神経な言葉…

あなたを傷つけるものは世の中にあふれているかもしれない。

けれども、あなたの味方だってたくさんあるはず。

あなたがじぶんを守りたいと思った時に力となる本を展示。

こちらものぞいてみて！  
図書館のすみっこに

ココロに効く？！  
キミノミカタ温泉はじめました

こんな時にどうぞ！  
なんだかモヤモヤする 心が疲れた…  
癒されたい！

効能： 疲れた心がラクなるかも ココロが少し強くなるかも  
明日へのヒントが見つかるかも ココロにエネルギー補給  
クスリと笑って気分をリセット 相談できる場所が見つかるかも



# 今月の新着図書

分類記号	書名	著編者	出版者
376 7	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2	プレイティみかこ	新潮社
451 ジ	グレタと立ち上がろう—気候変動の世界を救うための 18 章—	ヴァレンティナ・ジャンネッラ	岩崎書店
913 7	六人の嘘つきな大学生	浅倉秋成	KADOKAWA
913 イ	スモールワールズ	一穂ミチ	講談社
913 イ	ペッパーズ・ゴースト	伊坂幸太郎	朝日新聞出版
913 カ	コーヒーが冷めないうちに	川口俊和	サンマーク出版
913 キ	君の顔では泣けない	君嶋彼方	KADOKAWA
913 チ	硝子の塔の殺人	知念実希人	実業之日本社
913 7	マカン・マラン	古内一絵	中央公論新社
913 マ	零から 0 へ	まはら三桃	ポプラ社
913 ミ	N	道尾秀介	集英社
913 ㊦	5 分後に意外な結末 Q—正解より素敵なパズルの解き方—	桃戸ハルほか	学研プラス
913 7	木曜日にはココアを	青山美智子	宝島社
913 コ	余命 10 年	小坂流加	文芸社
913 チ	久遠の檻	知念実希人	新潮社
913 ナ	100 万回生きたきみ	七月隆文	KADOKAWA
913 ハ	半透明の君へ	春田モカ	スターツ出版
913 ヒ	沈黙のパレード	東野圭吾	文藝春秋
913 ヨ	夜に駆ける—YOASOBI 小説集—	星野舞夜ほか	双葉社

どんでん返しに次ぐどんでん返し、そしてまたドンデン返し! 「先入観」に騙される?

不思議な力を持つ中学校教師と、受け持ちの生徒が書く奇妙な小説世界が入りまじり…軽妙な会話と伏線回収。

コーヒーが冷めるまでのわずかな時間、過去に戻れる喫茶店。切なくて心が温くなる小説。

新幹線をつかったのは、かつて零戦をつくっていた技術者たちだった。

全 6 章の短編をどの順番で読むかで物語が変わる、720 通りの可能性を秘めた作品。読む順番で衝撃も感動も全然違ったものに。あなた自身が作る物語。1 冊の本の新しい可能性!

余命宣告された女性の残された時間を丁寧にたんたんと描く…コスプレしたり、同人誌をつくりたり、恋をしたり。すべての人に「余命」はある。真剣に生きることを考えさせられる。著者自身も難病を患い、本作刊行直前に亡くなっている。

ガリレオシリーズ第 9 作

小説を音楽にするアーティスト YOASOBI の楽曲の原作小説集。作品世界が立体的に楽しめる!



## 司書イチオシ本

### 君の顔では泣けない

「君の名は。」「おれがあいつであいつがおれで」など男女の「入れ替わり」小説はラブコメ的なドタバタのうちに元の身体に戻るのが定番。しかし、入れ替わったまま戻らず大人になったとしたら…。

まなみと入れ替わった陸はさまざまな人生のイベントを女性として経験し、結婚をし、子どもも生まれる。ジェンダー問題もからめ、相手の尊厳を守りたい気持ちや大切なものを手放さなければならぬ気持ちがいていねいにえがかれ、ありえない話なのにリアリティがある。陸は「まなみ」として自分の人生に向き合うことになるのか…それとも?

## グレタと立ち上がろう—気候変動の世界を救うための 18 章—

「気候のための学校ストライキ」によって世界中の若者に気候変動対策のための行動を起こさせたグレタ・トゥーンベリ。今、この地球の未来を守るために必要なことは? まず行動すべきことは? 「普通」の生活が地球に与えているダメージとは? 信頼できる情報を得るには?

先月、グラスゴーにて開催された COP26 (国連気候変動枠組み条約第 26 回締約国会議) での日本の取組に対して、贈られたのは「化石賞」、環境 NGO が気候変動対策に後ろ向きな国に贈る不名誉な賞である。別の環境 NGO による気候変動対策ランキングでは 61 カ国・地域中、日本は 45 位。日本の、そして世界の未来を選ぶ



のはあなたたち。今起きていることに無関心でいてはいけない。すべて自分事。「その船を漕いで行け。お前の手で漕いで行け (中略) おまえのオールをまかせな」

(作詞: 中島みゆき 『宙船』 歌: TOKIO)